

第5回 大阪移行期医療研修会

「大阪におけるてんかん・神経筋疾患の移行期医療を考える！」

日時：2022年 1月29日（土）15:00～17:00



開催方法：web 開催（事前登録制※）zoom webinar 使用

事前登録用 URL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_sYpxhov8QCqGnGtM29IKw

参加費：無料 対象：医療従事者 申込期日：1月28日（金）締切後の申込は事務局へ連絡下さい。

“子ども”から“大人”へとライフステージが変化していく中で、必要な医療支援・自律自立支援も変わっていく患者に対し、生涯に亘り適切な医療を受け続けることが出来るよう、また、病気を持っても社会の中でその人らしく生きることが出来るようにするには何が必要か、みんなで考えてみませんか。

P R O G R A M

総合司会：鳥辺医院 副院長 鳥邊泰久

イントロダクション

① 大阪における難病医療推進の取り組み

大阪大学大学院 情報総合医学小児科学 教授

大阪府難病医療推進会議 座長 大阪府移行期医療推進会議 座長 大園 恵一

② 「大阪におけるてんかん・神経筋疾患の移行期医療を考える！」研修会のねらい

大阪母子医療センター 臨床検査科主任部長 大阪府移行期医療支援センター センター長 位田 忍

講演

① 小児と成人のてんかんの違い ～移行例を受ける立場から～

小出内科神経科 院長 小出 泰道

② てんかんの移行から見えてきた転科・転院困難例をどう併診するか？

大阪母子医療センター 副院長 小児神経科 主任部長 大阪府移行期医療推進会議委員 鈴木 保宏

指定発言：菜の花診療所 院長 山寺 慎一

③ 神経筋疾患の移行期医療

大阪刀根山医療センター 小児神経内科部長 日本神経学会 小児一成人移行医療対策特別委員会 齊藤 利雄

指定発言：菜の花診療所 院長 山寺 慎一

ディスカッション

併診の在り方 ～役割分担について～ など

後援：大阪府医師会 大阪府内科医会 大阪小児科医会 大阪府看護協会 大阪府訪問看護ステーション協会
日本プライマリ・ケア連合学会 大阪府支部 日本在宅医療連合学会

事務局：大阪府移行期医療支援センター（大阪母子医療センター 患者支援センター内）

TEL：0725-55-3113 E-mail：ikoukishien@wch.opho.jp HP：<https://ikoukishien.com/>